

# 同友会歴史と理念

中小企業運動と労使見解

# 戦後の中小企業政策

- ◆ 傾斜生産方式
- ◆ 大企業、特に鉄鋼や石炭関連に重点的に資金・資材を配分
- ◆ 中小企業には資金・資材は回ってこない
- ◆ 経済復興を優先するあまり、くらしや人間性を無視したものがあつた
- ◆ 日本経済の二重構造とも言われた
- ◆ 高度経済成長、バブル期とその崩壊、そして平成不況 と続いている

# 中小企業運動の歴史「全中協」

- ◆ 同友会の前身「全中協」1947年5月に誕生
- ◆ 従業員の人格の尊重
- ◆ 従業員と互いに協力すること
- ◆ 生産の推進と相互の生活の安定を求める
- ◆ 自主 - 個人の意思決定を尊重する
- ◆ 民主 - 民主的なルールを尊重しする
- ◆ 連帯 - 個人個人が尊重される団結

# 日本中小企業家同友会の創立

- ◆ 1957年4月26日創立
- ◆ 中小企業家の自主的な努力
- ◆ 中小企業家の団結の力
- ◆ 中小企業の自覚を高める
- ◆ 中小企業を守る
- ◆ 日本経済の自主的で平和的な発展をめざす

# 同友会設立趣意書

- ◆ 我々の会は中小企業家の中小企業家による中小企業家のためであることを宣言
- ◆ 「天は自ら助くるものを助く」の自覚を新たに  
する
- ◆ 民主的な運営の提起
- ◆ 他団体との協力、連携の必要性を説く

# 中小企業家同友会全国協議会

- ◆ 各地に誕生57年に東京、58年に大阪、62年に愛知、63年に福岡、65年に神奈川、
- ◆ 「協議会」について
- ◆ お互いの同友会は対等平等の精神で運営
- ◆ 全国組織も上下関係ではない
- ◆ 中小企業家自身による自主的・民主的な団体と位置付け
- ◆ 1969年に設立

# 同友会理念 「3つの目的」

- 1973年中同協第5回総会で審議
- 同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることをめざします。
- 同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。
- 同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく、社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

# 3つの目的「よい会社」

よい会社とは、

- 企業の理念が明確
- 顧客や取引先からの信頼も厚い
- 社員が生きがいをもって働き
- どんな環境変化に直面しても永続して利益を出しつづける企業
- 強じんな体質の企業づくりをめざす
- 会員相互に切磋琢磨して学び合うこと



# 3つの目的「よい経営者」

よい経営者とは

- “企業は人なり”
- 経営者の器の大きさが企業の中味と将来を決めるカギ
- 常に経営者として見識を養い、人間的成長をめざし、自分自身に磨きをかけていく
- そのために謙虚に学びあい、高まりあい、総合的な能力を身につけていこうと呼びかけ

# 3つの目的「よい経営環境」

- 私たちは、主として個々の経営努力によって企業の未来を切りひらいていきます
- 経営努力だけでは解決できない、時代の流れ、産業構造の変化、政治・経済のしくみから生じる困難な課題がたくさんあります
- 私たちは、日本経済の真の担い手としての誇りと自覚に立って、経営努力が公正にむくわれる経営環境を実現するために、会員が結束し、他の中小企業団体とも提携し、努力していく

# 同友会理念

## 「自主・民主・連帯の精神」

	自主	民主	連帯
<b>第一層</b> (会内でのあり方)	入会・退会も、例会の出欠も個人の意思決定を尊重する	すべて会員が主体者。ボス支配をおこらないようにする	個人個人が尊重される 団結
<b>第二層</b> (社会との関係)	特定の政治色・宗教色をもたない。自主性を損なうような特定の関係をもたない	民主的なルールを尊重し、意思を通すために、圧力をかけたりせず、話し合いを重視する	中小企業の地位向上のために他団体とも協調・協力する。
<b>第三層</b> (本来の深い意味)	<b>個人の尊厳性の尊重</b> 「個人の可能性の追求」 題名のない伸縮自在の袋	<b>生命の尊厳性の尊重</b> 「命は同じ重さ」 「平等な人間観」	<b>人間の社会性の尊重</b> 人間的信頼関係に立つ 当てにし当てにされる関係
<b>第四層</b> (深い普遍的意味)	人間らしく	生きる	くらしを守る

# 同友会理念

## 国民や地域とともに歩む中小企業

- 第一に豊かな国民生活の実現に貢献するものであり、企業活動が反社会的、反国民的であってはならないということです。
- 中小企業はすぐれた製品やサービスの提供を通じて、人びとの暮らしの向上、地域経済の繁栄に尽くし、社会的使命を果たしていこうということ
- 同友会が地域経済振興のために活躍することが期待されており、そのことを視野に入れた活動が必要になっていること



新潟同友会では...

人類とともに歩む

本物の経営者集団を創ります  
～たゆまない学びと実践を通して～



# 新潟同友会運動方針

- 自社の存在意義を改めて問い直し感動ある会社づくりをしていきます
- 財務体質改善を進め経営環境に関係なく黒字経営ができるシステムを構築します
- 人類普遍の真理や理念を共感し実践できるよう社員と共に成長していきます



# VISION2002

私達は「高い志」を掲げ

1. 力強い企業づくりを進めていきます。
1. 豊かな社会の発展に使命感を持ちます。
1. 新潟とともに歩んでいきます。



# ときは今、 新潟から

- 2005年2月17日～18日
- 朱鷺メッセで
- 第35回中小企業問題全国研究集会IN新潟を開催
- 全体で1000名規模
- 全国と新潟との対等な研鑽と交流の場